

なか

発行日 平成27年10月13日

発行 那珂市

編集 秘書広聴課広報グループ

〒311-0192

茨城県那珂市福田1819-5

E-mail hisho-k@city.naka.lg.jp

U R L <http://www.city.naka.lg.jp>

目次 Contents

「ふるさとの便り」がスタート	… 2
わがまちの環境を考える	… 4
まち・ひと・しごと創生	… 6
第3回定例会	… 8
第3次那珂市行財政改革大綱実施計画	… 11
なかひまわりフェスティバル2015	… 12
難病に関する医療費助成制度の対象疾病が拡大	… 14
軽度・中等度難聴児補聴器購入支援制度	… 15
「i 広報紙」をはじめました	… 17
那珂市内放射線量測定状況	… 18
まちの話題	… 22
Information	… 24
さわやかさん ほか	… 28



9月1日から 「ふるさとの便り」がスタート！

市では「那珂市ふるさとづくり寄付要綱」を定め、市を応援しようとしてくださる皆さまの想いを、寄付としてお預かりしています。

9月1日からは、寄付いただいたかたへ感謝の気持ちを伝えるために、謝礼品「ふるさとの便り」を贈ることとしました。1回の寄付金額が1万円以上の個人のかたであれば、市外だけでなく、市内にお住まいのかたにも謝礼品をお贈りします。寄付金額に応じたポイントが発行され、保有するポイントの範囲内で好きな謝礼品を選んでいただくことができます。市の魅力を再発見できる機会ですので、ぜひこの制度をご利用ください。

●●●謝礼品の紹介●●●



【常陸野ネストビールセット】
木内酒造



【那珂ハワイヤ加工品(ドレッシング)セット】
やぎぬま農園



【大名うどん 1箱】
丸金産業㈱



【常陸牛ビーフカレーセット】
川又精肉店



【シクラメン7号 1鉢(期間限定)】
中山園芸



【3Dマイフィギュア】
リアルクラフト

謝礼品には、市で生産・加工されたものや市をPRするものを各種揃えており、今回はその一部を紹介します。

※すべての謝礼品を確認するにはふるさと納税ポイント自治体ポータルサイト「ふるぽ」をご覧ください。「ふるぽ」には市ホームページから移動できます

謝礼品を拡充するために、協力事業者を募集しています

9月1日以降、「謝礼品に魅力を感じた」と全国から寄付をいただいておりますが、市の魅力をさらに広く発信していくため、今後も謝礼品の充実にも力を入れていきます。

市では、趣旨に賛同し参加いただける協力事業者を募集しています。詳しくは財政課までご連絡ください。

●●●寄付の申込方法●●●

寄付を申し込むには、「寄付申込書」を財政課に提出していただくか、市ホームページからふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」の専用フォームにて送信してください。専用フォームによる申込みの場合は、クレジットカードでの納付も可能です。

●●●寄付の活用●●●

寄付の申込み時に充当する事業を選ぶことができます。「この事業を応援したい」「この事業に役立てて欲しい」といった皆さまの想いが反映されたまちづくりの推進のためにも、ぜひご指定ください。

1. 自然環境の保全に関する事業
2. 福祉施策の充実に関する事業
3. 教育又は文化の振興に関する事業
4. 快適な生活環境の形成に関する事業
5. 協働のまちづくりに関する事業

●●●平成26年度「ふるさとづくり寄付」について報告します●●●

平成26年度には総額276万4,360円の寄付金をいただきました。

受け入れた寄付金につきましては、まちづくりの貴重な財源として有効に活用するため、下表のとおり各事業費の財源に充当しました。

寄付金使途指定事業	件数	充当事業名	充当額
自然環境の保全に関する事業	1件	清水洞の上整備事業	3,000円
福祉施策の充実に関する事業	5件	タクシー利用助成事業	1,330,000円
教育又は文化の振興に関する事業	14件	家庭教育学級開設事業	1,428,360円
快適な生活環境の形成に関する事業	1件	公園管理事業	3,000円

皆さまの善意に対し、改めて感謝申し上げますとともに、今後も皆さまから愛され、応援していただく「ふるさと」として、まちづくりを進めてまいります。

●●●「ふるさとづくり寄付」受入状況 ●●● 【平成27年4月～8月】

3件 90,000円の寄付をいただきました。
皆さまの善意に感謝申し上げます。



●●●制度の改正により、寄付がしやすくなりました●●●

1. ふるさとづくり寄付のうち、2,000円を超える額については、一定限度まで所得税・個人住民税から控除されます。
2. 「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が創設され、寄付をする際に申請すれば、確定申告をしなくても寄付に関する控除が受けられます。

※ただし、確定申告が不要な給与所得者などで、かつ、寄付する自治体が5か所以内のかたに限られます



ご注意ください！

「ふるさとづくり寄付」や「ふるさと納税」をかたった詐欺行為には十分ご注意ください。

市から、寄付のお申込みのないかたへ払込書を送付したり、請求を行うことはありません。

問い合わせ ☎298-1111

【寄付の申込みについて】
財政課財政グループ(内線522)

【税金の申告・控除について】
税務課市民税グループ(内線165)

～カーシェアリングのすすめ～

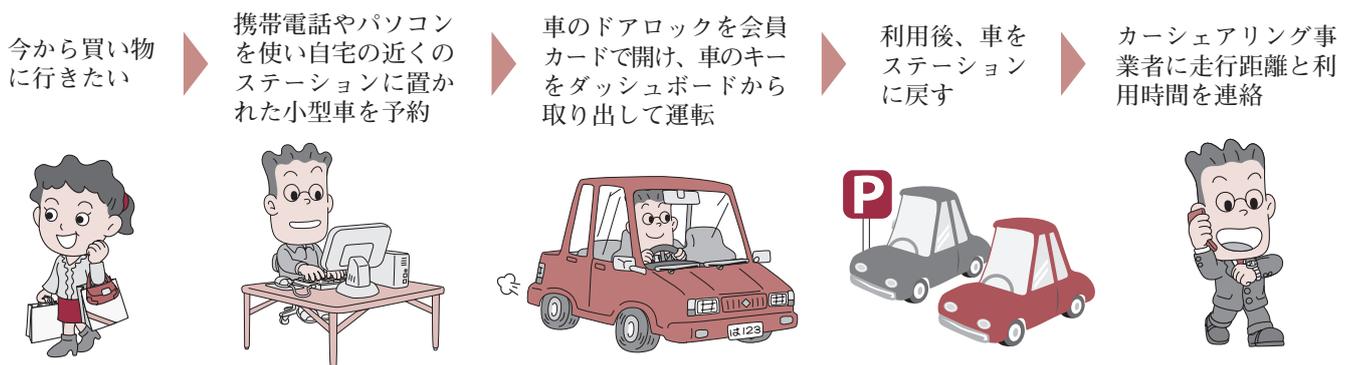
◆カーシェアリングとは

車の新しい利用形態カーシェアリングの普及がヨーロッパを中心に進みつつあります。カーシェアリングのシェア（Share）とは、「共有する」「分かち合う」という意味で、登録した会員間で車を共同使用することをいいます。

カーシェアリングでは、専用の駐車スペースがマンションの前や住宅街の一角、スーパーマーケットの駐車場内などに設置されます。日本では、コンビニエンスストアの駐車場への設置も広がりつつあります。共同利用の形態は、マンション数世帯で1台の車を共有する規模の小さなものから、1万人の会員が1000台の車を200か所以上のステーションで共有する規模の大きなものまでさまざまです。

レンタカーは不特定多数が利用するシステムですが、カーシェアリングはあらかじめ利用者登録した会員に対してのみ車が貸し出されます。また、レンタカーのような半日、1日単位の利用ではなく、利用時間の単位は10分～15分単位や1日単位で利用できるところもあり、短時間・短距離の利用を前提とするシステムになっています。

カーシェアリングの利用方法例



※料金は走行距離と利用時間の両方から計算され、支払いは月々自動引き落とし

◆カーシェアリングを利用するメリット



カーシェアリングを利用するメリットのひとつは、車を使用する費用が安く済むことです。車を自分で所有する場合、まず取得価格が高額である上、自動車取得税、自動車税または軽自動車税、自動車重量税、駐車場代、自賠責保険代、自動車任意保険代、車検代、整備費用、そして消費税など、所有するだけで相当の諸費用の支払いが必要となります。このような維持費を払いつつ車を所有したとしても、車を使用するのは1日せいぜい数時間に過ぎず、使用していない時間のほうが圧倒的に多く、稼働率は低いのが普通です。平日はほとんど車に乗らず、休日にしか車を使わない、いわゆる「サンデードライバー」の場合、月間の

車の利用時間はせいぜい8時間程度です。こういったかたには特に、必要な時間だけ車を利用し、同一の車を複数の人で共同使用することで維持費を折半するカーシェアリングを利用する意義があります。もちろん、共有する人数が多くなれば、1人当たりの負担額はより少なくて済みます。

◆温暖化対策としてのカーシェアリング

1. 自動車保有台数の減少によるCO₂排出量の削減

アメリカの大手カーシェアリング事業者は、1台のカーシェアリングで約20台のマイカーを減らすことができると報告しています。ガソリン乗用車は、最も大きなCO₂(二酸化炭素)の発生源で、ガソリン1ℓを消費すると、実に2.3kgもの大量のCO₂を排出します。したがって、カーシェアリングが普及し、自動車の保有台数が減少すれば、CO₂排出量の大きな削減になります。

2. 走行距離、走行時間の減少によるCO₂排出量の削減

カーシェアリングの利用料金は、走行距離と利用時間によって決まります。そのため、カーシェアリングの利用者は利用料金を減らすために走行距離と利用時間を少しでも減らそうと努めるようになります。その結果、カーシェアリング事業者の報告によるとカーシェアリング入会後では入会前に比べて、年間走行距離が5分の1にまで減ったそうです。カーシェアリングを利用すれば、走行距離・利用時間の減少によっても、CO₂排出量を大幅に削減することができるのです。

3. 電気自動車などのエコカーの普及によるCO₂排出量の削減

減税措置などでエコカーは一般家庭にも普及してきましたが、それでもガソリン車と比べるとまだ高価であるため、個人で所有することは容易ではありません。しかし、カーシェアリングでは複数の会員で車を共同使用するため、こうした高価なエコカーでも利用することができます。カーシェアリング利用者が増えれば、自動車全体に占めるエコカーの普及も進むため、自家用車によるCO₂の排出量を大幅に削減できます。



◆カーシェアリングの今後

日本で初めてカーシェアリングが始まったのは1988年でしたが、その後なかなか普及せず、本格的に事業化されたのは近年です。レンタカーに比べて今のところ知名度はまだ低いのが現状です。茨城県内には6つの市に35のステーションがあり、そのうち水戸市には駅周辺に16のステーションがあります。近い未来、カーシェアリングが公共交通機関を補完するシステムとして、利用促進が図られ普及が進むことが期待されます。

ご家庭のエコロジー診断を受けてみませんか？

「うちエコ診断」は、うちエコ診断士が専用のツールを用いて、各家庭に対してCO₂排出削減のコンサルティングをコンパクトに行うもので、各家庭の「どこから」「どれだけ」CO₂が排出されているのを見える化し、削減余地の大きい分野について集中的に対策提案をします。各家庭の異なるライフスタイルに応じたオーダーメイドの対策で、確実なCO₂削減を行います。うちエコ診断士がご自宅を訪問する「訪問診断」、または直接センターで診断を受ける「窓口診断」のどちらかを利用いただけます。

【申込み・問い合わせ】茨城県地球温暖化防止活動推進センター クールアースいばらき事務局

〒310-0836

水戸市元吉田町1736-20

☎029-248-7431

FAX 029-240-1270

Eメールアドレス ibaonse@kankyokanri.or.jp

http://www.kankyokanri.or.jp/cei/uchi_eco.html

まち・ひと・しごと創生

「住んでいてよかった」那珂市に

問い合わせ

政策企画課政策企画グループ
☎298・1111
(内線432・433)

昨年5月に民間機関が発表した推計結果によると、20〜39歳の女性人口が2040年までに5割以上減少する、いわゆる「消滅可能性都市」は全国の約半数の自治体に上ります。この中に那珂市は含まれていませんが、総人口は今より約21・5%減の約4万2000人まで減少すると推計されています。

那珂市でも、人口減少が地域経済やコミュニティの縮小を呼び、地域経済の縮小がさらに人口減少を加速させる悪循環に陥らないよう、活力のある那珂市を将来にわたり持続していくためには、人口減少問題への取り組みが喫緊の課題となっています。

まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を進めています

国では、地方の人口減少克服と、将来にわたって活力ある社会を維持していくことを目指し、昨年11月「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、地方創生に取り組んでいます。

那珂市でも人口減少対策と地方創生の実現に向け、「人口ビジョン」と「総合戦略」から構成する「那珂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を今年度策定することを目指しています。

この戦略には「ひと」が「しごと」をつくり「しごと」が「ひと」を呼び込む好循環を生み出し、それを支える「まち」を活性化し、安心して生活し、子どもを産み育てられる環境づくりに関する取り組みを盛り込んでいく予定です。

具体的には、人口の自然増に関わる子育て支援策や社会増に関わる定

住促進策、安心で安全な住みよいまちを目指す施策について検討しています。

【人口ビジョン】
市の人口現状を分析し、人口の将来展望、市として取り組むべき方向を示すものです。

※左ページ図2参照
【総合戦略】
「人口ビジョン」を踏まえ、地域の実情に応じた今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた計画です。

※左ページ図3参照



まち・ひと・しごと創生本部を設置しています

今年3月に「那珂市まち・ひと・しごと創生本部」を設置しました。今回の戦略は、市民・事業者・市が連携して取り組むことから、有識者会議を設置し、有識者の意見や2種類の市民アンケート調査の結果を反映しながら策定していきます。

推進体制

那珂市まち・ひと・しごと創生本部

本部長：市長
副本部長：副市長
本部長：教育長、企画部長、総務部長、市民生活部長、保健福祉部長、産業部長、建設部長、上下水道部長、議会事務局長、教育部長、消防長、行財政改革推進室長

那珂市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議 (15人)

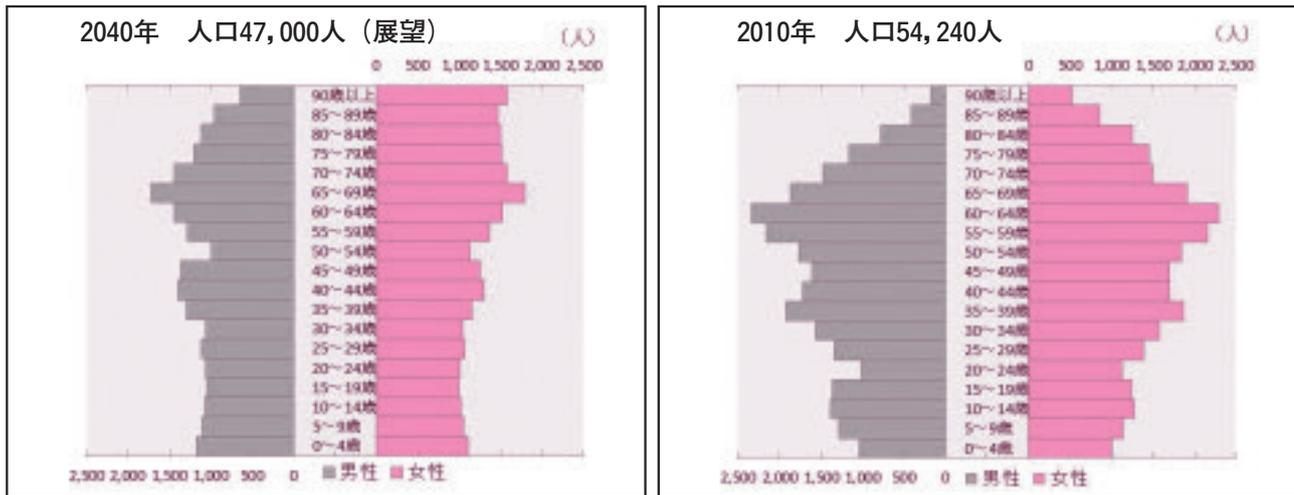
住民代表、国・県関係の行政機関、産業、教育、金融、労働者団体、子育ての有識者、学識経験者

アンケート調査の概要

- 結婚・出産・子育て意識調査
18〜49歳の男女3,000人（無作為抽出）
- 高校生の将来に関する意識調査
(10市町村合同)
10市町村の県立・私立高校に通学する高校3年生
※近隣では那珂市のほか、水戸市・日立市・東海村が参加

市の将来人口展望 (図2)

現状 (図1)



那珂市の人口推計
人口ピラミッド

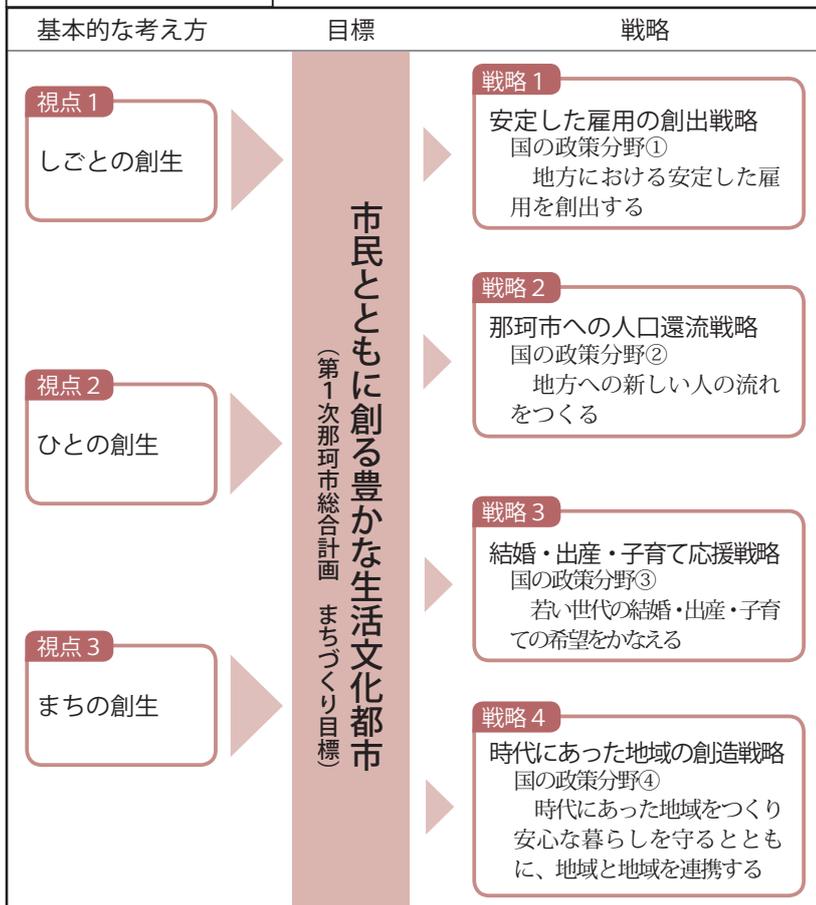
■将来展望の推計のポイント

2010年に実施した国勢調査 (図1) を基準として、国立社会保障人口問題研究所が行った将来人口推計 (2013年3月推計) に、以下の点を踏まえて市の将来人口を展望しました。

- ①現在の人口状況：2015年1月時点の常住人口が推計より500人上回っている
- ②合計特殊出生率の改善：2030年に1.8、2040年に2.07に改善する仮定値 (国と同様の仮定値)
 ※結婚・出産・子育て意識調査 市民希望出生率：1.91
 高校生の将来に関する意識調査 将来欲しい子ども数：2.18人
- ③社会移動の改善：年間30人社会増となる仮定値
 ※2003～2013年の社会増の年平均人数：20人



戦略の骨子案 (図3)



現在の取り組み状況

これまでに創生本部会議を3回、有識者会議を2回を開催し、8月4日の第2回有識者会議では、「人口ビジョン (案)」および「総合戦略骨子 (案)」を提示し、意見交換を行いました。

「人口ビジョン (案)」では、2040年の将来人口展望の目標値を4万7000人としました。(図2参照)

「総合戦略骨子 (案)」では、人口ビジョンの目標達成に向けて、「しごとの創生」「ひとの創生」「まちの創生」の基本的な考え方、取り組むべき施策 (戦略) として、「安定した雇用の創出戦略」「那珂市への人口還流戦略」「結婚・出産・子育て応援戦略」「時代にあった地域の創造戦略」の戦略を示しました。(図3参照)

平成27年第3回那珂市議会定例会

9月1日～18日の18日間の会期で開催

議会



市長提出議案は報告5件、条例の一部改正2件、平成27年度補正予算6件、決算の認定2件、その他2件の合わせて17件について審議され、全議案について可決されました。

行政概要報告

■ふれあい座談会について

8月1日に「市長と話そうふれあい座談会」を開催し、28人の参加がありました。自治会から出された地域の課題について意見交換を行うとともに、市の施策の取り組みに関して質疑応答を行いました。

■平和行政について

本年が戦後70年の節目に当たることから、「戦後70年の記憶―語り継ぐそれぞれの戦争―」をテーマに、市と教育委員会の共催により平和祈念事業を行いました。

歴史民俗資料館においては、特別展示「戦後70年の記憶展」を7月25日から9月6日まで、「寺門治平日記と戦時下のふるさと」と題した講演会を7月30日に中央公民館で開催しました。

市では、8月6日に長崎で被爆したクスノキの二世樹木の植樹式を庁舎前で行い、22日には「戦争の体験を語り伝えよう」戦争体験者のお話」と題して、3人のかたから当時の体験を聞く講演会を総合センターらぼーるで開催しました。さらに、「平和を考えるヒロシマ・ナガサキ原爆ポスター展、沖縄戦写真パネル展・映像コーナー」を1日から13日まで図書館で、15日から30日まで総合センターらぼーるで開催しました。会場では市内小中学校の児童生徒が平和を祈りながら折った千羽鶴と、会場に来られたかたに折っていただいた千羽鶴を展示しました。

徒が平和を祈りながら折った千羽鶴と、会場に来られたかたに折っていただいた千羽鶴を展示しました。

■キッズスペースの設置について

7月15日に市役所1階の市民課ロビーにキッズスペースを設置しました。

■国際親善姉妹都市との交流について

国際親善姉妹都市のオークリッジ市から、中学生交換交流事業として中学生10人、引率の先生2人の計12人が来市し、7月6日から13日までの8日間ホームステイをしました。

また、8月17日から11日間、市立中学生男女10人、引率者2人の計12人がオークリッジ市に滞在し、ホームステイを通して交流を深めたほか、アメリカの社会や文化、自然などに触れ、8月27日に帰国しました。

■戸籍システムの共同化について

3市2町（那珂市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、五霞町）で進めている戸籍システム共同化について、那珂市、茨城町、五霞町が8月31日に稼働しました。

■災害時応援協定の締結について

7月24日に災害時の緊急救援輸送を旨とする「災害時の緊急救援輸送に関する協定」を、茨城第一交通株式会社と締結しました。

■災害時覚書の締結について

8月4日に災害時に被災者などの通信を確保することを旨とする「特設公衆電話の設置・利用に関する覚書」を、東日本電信電話株式会社茨城支店と締結しました。

■臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金について

昨年4月の消費税率引き上げに伴い、所得の低いかたや子育て世帯の負担を緩和するため、昨年度に引き続き、臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金を支給します。

臨時福祉給付金については、8月10日に対象者に申請書を郵送し、申請受付を開始しました。第1回の支給を10月8日に行えるよう事務を進めています。

子育て世帯臨時特例給付金については、6月15日から申請受付を開始し、8月10日に第1回の支給を行いました。

■「障害のある人もない人も共に歩み幸せに暮らすための茨城県つくり条例」について

国連の「障害者の権利に関する条約」の締結に向けた国内法制度の整備の一環として、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（いわゆる「障害者差別解消法」）が平成25年6月に公布され、平成28年4月1日に施行されます。これに先立ち、茨城県は今年4月

から「障害のある人もない人も共に歩み幸せに暮らすための茨城県つくり条例」(茨城県障害者権利条例)を施行しました。

これを受け、職員対象に県条例および法施行についての研修を3月に続き、8月21日にも実施しました。

また、4月に商工会、5月に地区まちづくり委員会に対し説明会を実施したほか、民生委員・児童委員連絡協議会に対し8月12日に説明会を実施しました。今後も継続して市民に対し周知するとともに、法施行に向けての準備を進めます。

■要援護者等の見守り活動協力に関する協定の締結について

7月22日、要援護者(高齢者や障がい者など)が安心して暮らせる地域づくりと、安全な交通環境の確保を目的として、株式会社セブーンイレブン・ジャパンおよび市内加盟店10店舗と「要援護者等の見守り活動協力に関する協定」の締結を行いました。

■「なかひまわりフェスティバル2015」について

8月29日、なかひまわりフェスティバル実行委員会の主催により、那珂総合公園をメイン会場として「なかひまわりフェスティバル2015」が開催され、ステージイベント、ひまわり迷路や花火大会など各種イベントが行われました。本年

も、なかひまわりフェスティバル来場者のために、那珂総合公園とJR水郡線上菅谷駅間のシャトルバスを運行し、約3万8千人の家族連れや観光客が来場しました。

■那珂市プレミアム付商品券発行事業について

那珂市プレミアム付商品券の第1回販売を、5月31日から6月2日までの期間に市内5か所で行い、1万5千セットを完売しました。

また、多子世帯プレミアム付商品券の配布については、6月8日から7月15日までの期間に申請の受け付けを行い、650世帯に718セットを配布しました。

■産業祭について

本市における産業を広く市民に紹介し、事業者や生産者、消費者との交流機会を創出するとともに、地域産業の振興と市民生活の向上に資することを目的として、10月25日に産業祭を開催するため、7月8日に那珂市産業祭実行委員会を設置しました。

■下水道事業について

公共下水道事業整備計画作成業務委託を6月に発注しました。

管路工事は、額田地区(第1工区)(第2工区)(第3工区)(第4工区)を6月、門部地区(第9工区)(第10工区)(第11工区)を7月、後台地区

(第1工区)(第2工区)(第3工区)を8月に発注しました。

■農業集落排水事業について

管路工事は、鴻巣Ⅱ地区管路施設の幹線4号第6工区、支線第9工区、管路布設1・2工区を7月に発注し、酒出地区管路施設の支線50号第1工区、支線45号第1工区、支線51号第1工区、支線71号第1工区、支線30号第1工区を7月に発注しました。

■上水道事業について

木崎浄水場配水池新設工事、東木倉地下水系導水管更新工事、古徳地区老朽管更新(第1工区)工事を6月に、中台地区配水管布設(第1工区)工事を7月に、門部地区配水管移設(第2工区)工事および酒出地区配水管移設(第1工区)工事を8月に発注しました。

■学校給食における危機管理マニュアルの作成について

児童・生徒の心身の健全な発達を育む学校給食を、より安全に安心して食べてもらえるよう7月に学校給食における危機管理マニュアル「異物混入への対応」を作成しました。

また、8月21日に給食業務関係者を対象に、異物混入の未然防止を含め、衛生管理の重要性を再認識するため衛生講習会を開催しました。今後衛生講習会および今回作成し

たマニュアルに基づき、危機管理意識を新たにして安全な給食の提供に努めてまいります。

■消防業務について

消防訓練指導については、6月1日から8月31日までに事業所や学校などを対象として3回行い、477人が参加して、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

また、応急手当普及のため普通救命講習会を8回行い、133人が修了しました。救命入門コース(受講対象者・小学4年生以上、講習時間・90分)は9回行い、327人が参加しました。

火災出場件数については、合計0件、救急出場件数については、急病307件、交通事故55件、その他136件で合計498件となっています。

■東日本大震災について

市民の放射線に対する不安を解消するため、公共施設などにおける空間放射線量および水道水の放射性物質濃度の測定を引き続き実施するとともに、簡易測定器により、保育所や学校の給食食材および市内で生産された農畜産物を独自に検査し、食における安全の確保と風評被害の防止に努めています。これらの測定結果については、市ホームページや広報紙などで公表しています。被災されたかたを支援するため、

市長提出議案

全議案可決

◎報告

専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）／平成26年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率の状況について／平成26年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による資金不足比率の状況について／平成26年度那珂市一般会計継続費精算報告書について／専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）

◎条例の一部改正

那珂市個人情報保護条例の一部を改正する条例／那珂市手数料条例の一部を改正する条例

◎平成27年度補正予算

平成27年度那珂市一般会計補正予算（第2号）／平成27年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）／平成27年度那珂市下水道事業特別会計補正予算（第1号）／平成27年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第1号）／平成27年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）／平成27年度那珂市水道事業会計補正予算（第1号）

◎平成26年度決算の認定

平成26年度那珂市各種会計歳入歳出決算の認定について／平成26年度那珂市水道事業会計決算の認定について

◎その他（同意を含む）

人権擁護委員の推薦について／那珂市教育委員会委員の任命について

引き続き被災者生活再建支援制度による国の支援金および県・市の災害見舞金を支給しており、8月31日現在の支給状況は、次のとおりです。
国の支援金は、全壊が201件、大規模半壊が9件、合計210件で総額2億6675万円です。県の災害見舞金は、半壊179件537万円です。市の見舞金は、住家の全壊が46件、半壊が242件、非住家の半壊以上が278件、合計566件で総額1948万円です。
また、災害援護資金の貸付は、10件で1930万円です。
市内および県内農産物の放射性物質検査については、原木しいたけ（露地）を除いたすべての農産物で不検出であり、出荷制限は解除されています。

公共下水道災害復旧工事は、菅谷地区（第1工区）（第2工区）、菅谷竹ノ内（第1工区）、杉地区（第2工区）、横堀地区（第1工区）、堤・向山地区（第1工区）、瓜連・中里・古徳地区（第1工区）、瓜連・古徳地区（第1工区）、瓜連地区（第1工区）を7月に発注しました。

平成27年9月1日

那珂市長 海野 徹

中学生 交換交流

那珂市の中学生が オークリッジ市を訪問

8月17日～27日、那珂市の中学生10人と引率2人の計12人が、国際親善姉妹都市のオークリッジ市を訪れました。

7月に那珂市を訪問したオークリッジの中学生との久々の再会を喜んで那珂市の訪問団は、ホームステイをとおしてそれぞれのホストファミリーとの交流を深め、日本とは違った文化や習慣を学びました。



◆「友情の鐘」の前で記念撮影

中学生交換交流事業参加者

高岡倅太郎（那珂一中）／立原幹久（那珂一中）／山本未来（那珂一中）／秋山星悟（那珂二中）／川又美穂（那珂二中）／澤幡奈津（那珂三中）／磯鈴夏（那珂四中）／綿引まどか（那珂四中）／大和田侑里（瓜連中）／鈴木知世（瓜連中）

◆引率 宗形寧（那珂一中教諭）／野原準子（市国際交流協会事務局員）



◆ウェルカムパーティー

第3次那珂市行財政改革大綱実施計画の実施状況をお知らせします

第3次那珂市行財政改革大綱実施計画

市では、社会経済情勢の変化に対応した簡素で効率的な市政の実現を推進するため、「第3次那珂市行財政改革大綱実施計画」(推進期間…平成26～30年度)に基づき行財政改革を進めています。

本計画では、大綱の基本目標である「行政経営の確立」を柱に、「市民とともに進める行財政改革の推進」「市民ニーズに対応した行政経営体制の確立」「健全で効率的な行財政経営の推進」の3つの基本方針を掲げ、48の実施項目に取り組んでいます。

平成26年度の取り組みの結果については、未利用財産の活用と処分により22,584千円の収入を確保したものの、市債の発行が前年度より52,724千円増えたことなどが主要因となり、マイナス43,682千円でした。

●主な削減額 (単位は千円・△は増加を表す)

しどりの湯の有効活用	18,293
自治体クラウドの推進・活用	8,012
適正な定員管理	△18,400
嘱託・臨時職員などの適正活用	△15,123
市債発行の抑制	△52,724
特別会計繰出し金の抑制	△8,376

●主な収入額 (単位は千円)

広告料の確保	2,020
未利用財産の活用と処分	22,584

基本方針ごとの主な取り組み

市民とともに進める行財政改革の推進

◆協働のまちづくりの推進

活動の担い手の育成や組織運営にかかる手法などの学習機会の提供として、まちづくりリーダー養成講座や協働のまちづくりフォーラムを開催しました。また、市ホームページに「まちづくり情報掲示板」「自治会情報掲示板」を作り、自治会や団体の活動内容を広く公開し、連携を図りました。

また、市民の市政への参加促進と、市民から直接幅広い意見を聴くため、「市長と話そうふれあい座談会」を開催しました。

◆市政情報などの公開

市民が必要としている情報を市ホームページへ適時掲載するとともに、ツイッターやフェイスブックを利用して、市内外へ那珂市をアピールしました。

市民ニーズに対応した行政経営体制の確立

◆幼稚園の統廃合

平成31年4月を目標に現在6か所ある公立幼稚園を、公立幼稚園

1か所と認定こども園1か所に再編する「那珂市公立幼稚園の再編計画」を策定しました。また、先

行して来年度4月に額田幼稚園と横堀幼稚園の統合を決定しました。

◆自治体クラウドの推進・活用

住民記録や税務など、行政サービスの基盤となる業務システムについて、県内自治体と共同で自治体クラウドへ移行し2月に運用を開始しました。経費の削減はもとより、堅牢なデータセンターを利用することにより、情報の保全やシステムの安定稼働が図られました。

健全で効率的な行財政経営の推進

◆適正な定員管理

組織の見直しや民間委託などの推進、知識と経験を持つ再任用職員の活用など、平成29年4月1日現在における目標値483人の達成に向けて計画的に定数管理を行いました。

なお、平成27年4月1日現在の職員数は485人となっています。

◆市税・各種使用料などの徴収率の向上

コンビニ納付の拡充や、口座振替の推奨キャンペーン活動を推進して、市民の利便性と徴収率の向上を図りました。

※行財政改革大綱実施計画の実施状況については、市ホームページ、図書館でご覧になれます



■平成27年度那珂市行財政改革懇談会で審議いただきました

問い合わせ

行財政改革推進室
☎298・1111
(内線572・573)

なかひまわりフェスティバル2015



たくさんの笑顔



秋田県横手市
ようこそ那珂市へ



福島県川内村

8月29日、那珂総合公園で、なかひまわりフェスティバル2015が開催され、約3万8千人のかたが来場されました。

会場では、さまざまな出店に来場者が次々と足を止めていたほか、観光大使などによる近隣市町村のPRでは、那珂市観光協会宣伝部長の岩下愛莉さんや、ひまわり大使ナカマロちゃんをはじめとするゆるキャラが集合して、来場者の注目を集めていました。

当日は、時折雨が降る不安定な空模様でしたが、ステージでは磯山純コンサートや徳永ゆうきショー、キャラクターショー、市内各団体などの熱気に満ちたパフォーマンスが行われ、会場を盛り上げました。

ファイナーレの花火大会では、打ち上げられた美しい花火が観衆を魅了していました。



伝統芸能の発表



ゆるキャラの競演



徳永ゆうき



夜空を彩る花火



磯山純

敬老

いつまでもお元気で！

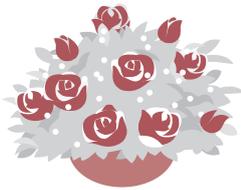
市内にお住まいのご長寿のみなさん

那珂市では、今年度中に12人のかたが100歳を迎えられます。
海野市長は、9月15・16日にご自宅や施設を訪問し、内閣総理大臣・県知事からの褒状や那珂市からの記念品を、祝福の言葉とともに一人ひとりに手渡しました。



●今年度中に100歳を迎えるご長寿 12人

小田倉 ふみさん(額田北郷)
武藤 ひてさん(菅谷)
鈴木 政さん(菅谷)
大町 静子さん(菅谷)
岩瀬 うめさん(菅谷)
高村 まきさん(菅谷)
井上 一男さん(後台)
細割 よしさん(中台)
寺門 静さん(南酒出)
菌部 タマさん(下大賀)
関 たかさん(平野)
ほか1人のかた



●100歳以上のご長寿 31人

小泉 芳江さん(門部・108歳)	涌井 璞子さん(中里・101歳)
村上 キョヲさん(東木倉・105歳)	田口 おわさん(戸崎・101歳)
高橋 なつさん(戸・104歳)	渡邊 すてさん(額田北郷・101歳)
後藤 みつゑさん(中台・103歳)	前澤 なつさん(南酒出・101歳)
小林 いねさん(額田南郷・102歳)	根本 三枝さん(大内・100歳)
山田 イチさん(菅谷・102歳)	富山 菊枝さん(横堀・100歳)
笹嶋 とめさん(杉・102歳)	石川 清吉さん(菅谷・100歳)
橋本 ふよさん(菅谷・102歳)	秋山 正一郎さん(下江戸・100歳)
鈴木 すいさん(中里・102歳)	寺門 雪枝さん(下大賀・100歳)
樋田 ふみのさん(瓜連・102歳)	鈴木 重夫さん(後台・100歳)
池島 つるさん(南酒出・102歳)	大森 さたさん(横堀・100歳)
秋山 ふみさん(飯田・102歳)	叶野 テルさん(中里・100歳)
油木 タマさん(菅谷・101歳)	ほか2人のかた
萩谷 とくさん(菅谷・101歳)	
石川 ゆきのさん(南酒出・101歳)	
細貝 久さん(菅谷・101歳)	
金澤 うめさん(西木倉・101歳)	

※順不同。9月末日現在(存命で掲載を希望されたかたについて掲載しています)



▲寺門 静 さん
(南酒出)

今年100歳を迎えられた寺門さんは、週2回デイサービスに通っていて、この夏は、ご自分で栽培したスイカを持って行き、みんなで食べるのが楽しみだったそうです。

身の回りのことは自分で行い、部屋の中にいるのは退屈してしまうので、植木の剪定や畑仕事などを毎日しているそうです。

100歳とは思えない元気な姿に、長寿の秘訣をお聞きしたところ、第一は「家族と一緒にいられること」だそうで、同居して本当によかったそうです。そして、第二には「横着せずに運動をすること」をあげ、毎日畑までの約200mを2往復しているそうです。食べ物の好き嫌いもないそうで、よく食べてよく運動すること、そして家族の愛情が長寿の秘訣のようです。

難病に関する医療費助成制度の 対象疾病が拡大しました

平成27年7月1日から難病医療費助成制度の対象疾病（指定難病）が306疾病に拡大されました

◆難病とは◆

発病の原因が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とするもの
※対象となる疾病一覧は、厚生労働省のホームページで確認できます。また「難病対策」で検索可能です
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nanbyou/index.html

または

難病対策

検索

◆制度の概要◆

- 指定難病の医療費の自己負担割合が3割から2割に引き下げられます。
- 世帯の所得に応じた医療費の自己負担上限額（月額）が設定されます。
- 自己負担上限額は受診した複数の医療機関などの自己負担をすべて合算した上で適用されます。

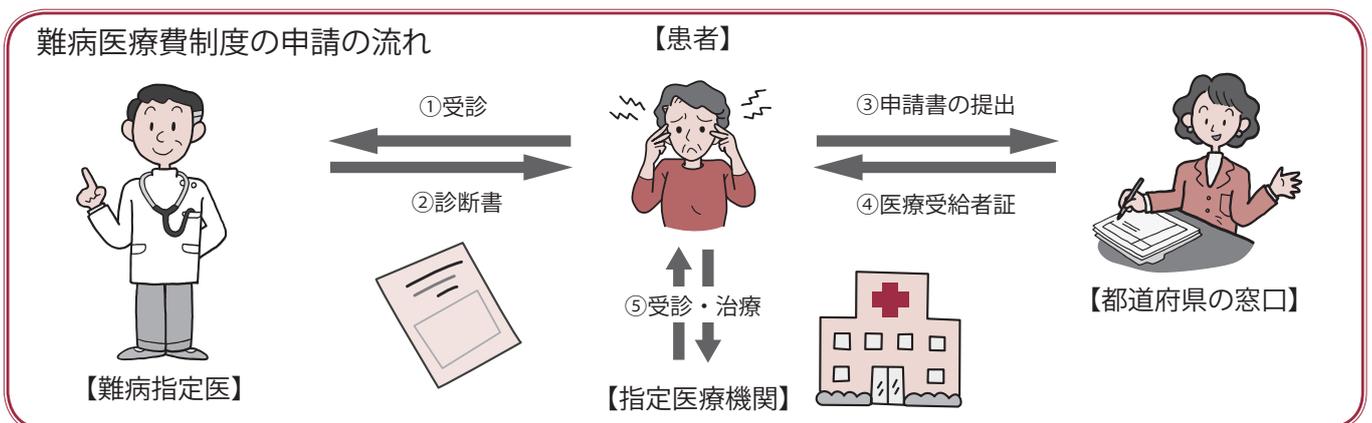
階層区分	区分の基準（市町村民税）	自己負担上限額（月額）		
		一般	高額難病治療 継続者 ※1	人口呼吸器等 装着者 ※2
生活保護世帯	—	0円	0円	0円
低所得Ⅰ	非課税（世帯）本人収入：～80万円	2,500円	2,500円	1,000円
低所得Ⅱ	非課税（世帯）本人収入：80万円超	5,000円	5,000円	
一般所得Ⅰ	課税以上7.1万円未満	10,000円	5,000円	
一般所得Ⅱ	7.1万円～25.1万円未満	20,000円	10,000円	
上位所得	25.1万円以上	30,000円	20,000円	

※1 月ごとの指定難病の医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある場合です

※2 人工呼吸器などを装着しているかたは所得に関係なく一律1,000円となります

◆難病医療費助成制度に関する申請について◆

申請窓口はお住まいの管轄保健所（常陸大宮保健所）となります。



◆那珂市の難病患者の皆さんに福祉手当を支給します◆

- 対象者 難病医療費助成制度を申請し「指定難病特定医療費受給者証（以下「受給者証」といいます）」を交付され、那珂市に住民登録している難病患者のかた
- 手当金額 年額15,000円
- 申請期間 10月1日から平成28年3月31日まで
- 必要書類 申請書（社会福祉課にあります）、受給者証の写し、印鑑、振込口座が確認できるもの（通帳など）

軽度・中等度難聴児 補聴器購入支援制度が始まりました

市では、聴覚障がいのあるかたの日常生活の便宜を図るため、身体障害者手帳をお持ちのかたを対象に補聴器の給付を行っています。

さらに、難聴児の発達支援のため、10月1日から身体障害者手帳の交付対象にならない難聴児についても、補聴器の購入に必要な費用の一部を補助することとしましたのでお知らせします。

なお、この補聴器の購入の補助を希望されるかたは、必ず購入前に社会福祉課窓口までご相談ください。購入後に補助を受けることはできません。



◆対象者

- 市内に住所を有する18歳未満のかた
- 両耳の聴力レベルが30デシベル以上70デシベル未満で、身体障害者手帳発行の対象とならないかた
- 補聴器を装用することで、言語の習得などにおいて一定の効果が期待できると医師の判断を受けたかた
- ※ただし、次のいずれかに該当するかたは除く
 - ・対象児童または対象児童の属する世帯の構成員のうち、市民税所得割の額が46万円以上のかたがいる場合
 - ・対象児童が労働者災害補償保険法その他の法令の規定により、補聴器購入費などの助成が受けられる場合

◆助成額

- 最大で、市が定める基準額の3分の2を助成します。
- ※基準額を超えた分の費用については自己負担となります

【補聴器品目表】

補聴器の種類	基準額	基準額に含まれるもの（1台）	耐用年数
軽度・中程度難聴用ポケット型	43,200円	①補聴器本体（電池含む） ②イヤーマールド ※イヤーマールドを必要としない場合は、基準価格から9,000円を除く	5年
軽度・中程度難聴用耳かけ型	52,900円		
高度難聴用ポケット型	43,200円		
高度難聴用耳かけ型	52,900円		
重度難聴用ポケット型	64,800円		
重度難聴用耳かけ型	76,300円		
耳あな型（レディメイド）	96,000円		
耳あな型（オーダーメイド）	137,000円	補聴器本体（電池含む）	
イヤーマールド	9,000円		

※助成を受けるためには医師意見書と補聴器業者の見積書が必要です

問い合わせ 社会福祉課障がい者支援グループ ☎298-1111（内線126～128）

市における がん予防活動の取り組み

「県総合がん対策推進計画」に基づき実施

茨城県では、国が「がん対策基本法」（平成19年）を制定する前から、独自でがん計画を策定（平成2年）し、現在「県総合がん対策推進計画」として、総合的ながん対策を推進しています。

この計画は、平成25～29年の5か年を第3次計画として、過去10年間での取り組みの実績と新たな課題に対する取り組みについて提示しています（詳細は茨城県ホームページをご覧ください）。

市におけるがん対策推進の取り組み

市では県の計画を受け、次のとおりがん対策の推進に取り組んでいます。

1. がん予防対策の推進

「がん予防推進員の活動の推進」

市には、昨年度県で養成講座を受講したがん予防推進員が9人います。今年度から活動をスタートし、市民の皆さんへがん検診やがん予防についての周知活動を行っています。

2. 検診受診率の向上

「各種がん検診未受診者対策」

大腸がん・乳がん・子宮頸がんについては、国の定める対象年齢かつ過去5年間同種類のがん検診の受診歴がないかたに対して無料クーポンを送付し、がん検診の周知と勧奨に努めています。

「検診を受けやすい体制づくり」

○総合健診の実施

働き盛りの年代のかたにも受診してもらえるように、土・日曜日に検診日を設けています。また「総合健診」では、特定健診や各種がん検診を同じ日に選択して受診できるようにしています。

○保育付検診の実施

小さいお子さん連れでも健診が受けられるように、総合健診・子宮頸がん検診・乳がん検診の一部の日程で未就学児の保育を行っています。

毎年10月は、がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間です



がん予防推進員が8～9月にかけて、健診会場などでがんに関するリーフレットを配布しPR活動を行いました。



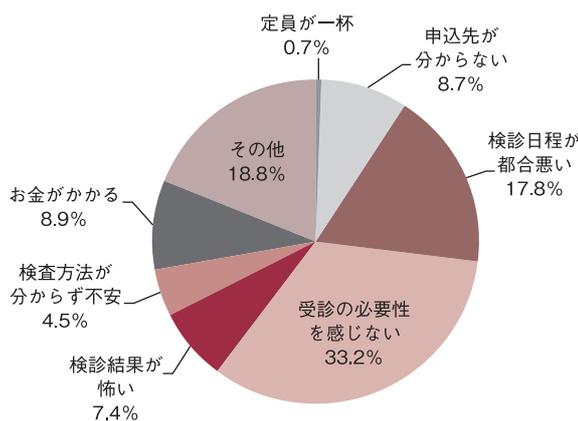
那珂市で活躍するがん予防推進員の皆さん

問い合わせ

健康推進課健康増進グループ
（総合保健福祉センター「ひだまり」内）
☎270・8071

コラム

「がん検診の未受診理由」



右の調査結果をみると、がん検診未受診の理由では「必要性を感じない」「健診結果が怖い」「検査方法がわからず不安」など、がん検診に対する知識不足に起因するものが約45%を占めました。

次世代を担う子どもたちも含めて、互いにごんについて学ぶ機会を持つ環境づくりが今後の重要課題です。

※「茨城県総合がん対策推進計画」より一部抜粋



カンタン操作で
いつでもどこでも
広報紙が読める。

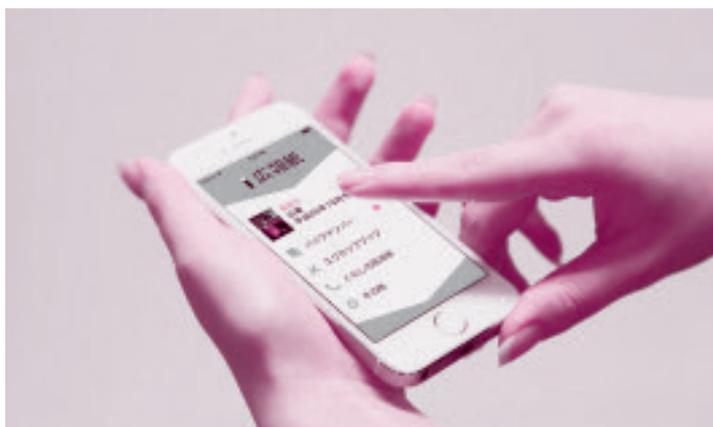
いつでも・どこでも
スマホで広報紙を読もう！

「i 広報紙」をはじめました。

市では、9月1日から、広報紙をもっと身近なものとするため、アプリケーション・ソフトウェア「i 広報紙」を利用し、スマートフォンやタブレット端末に広報紙を配信しています。

いつでも、どこでも広報紙が読め、ページのめくりや記事の拡大縮小が簡単にでき、気になる記事をスクラップしたり、SNSでシェアすることも可能ですので、ぜひご利用ください。

なお、アプリの利用は無料ですが、情報の受信には通信料がかかります。



◆広報紙をアプリで読むには

App Store・Google playから
「i 広報紙」を検索し、ダウンロード。



お住まいの地域などの
簡単な設定をします。



最新の広報紙が配信されます。



◆こんなことができます！

- イベントなどの日時や申込先などを、いつでもスマホで確認できる。
- 範囲を指定した広報紙の画像を保存し、共有することができる。(スクラップ&シェア)
- 新しい広報紙が発行されると端末に通知がくる。

※アプリ内に広告が表示されますが、アプリ運営のためのもので、那珂市とは関係ありませんのでご了承ください



▲QRコードからも
ダウンロードできます。



問い合わせ

秘書広聴課広報グループ
☎298-1111(内線425)

那珂市内の放射線量の測定状況をお知らせします

市内の小中学校、幼稚園、都市公園、保育所（園）、体育施設などで放射線量を測定しています。また、市ホームページにも掲載しています。

○小中学校、幼稚園

担当課および測定場所	測定値	測定日
学校教育課	横堀小学校	0.059 9月11日
	額田小学校	0.056 9月8日
	菅谷小学校	0.057 9月11日
	菅谷東小学校	0.066 9月10日
	菅谷西小学校	0.068 9月9日
	五台小学校	0.066 9月8日
	芳野小学校	0.069 9月11日
	木崎小学校	0.059 9月9日
	瓜連小学校	0.084 9月11日
	横堀幼稚園	0.061 9月10日
	額田幼稚園	0.061 9月10日
	菅谷幼稚園	0.061 9月9日
	菅谷西幼稚園	0.077 9月11日
	五台幼稚園	0.073 9月11日
	芳野幼稚園	0.067 9月15日
	那珂第一中学校	0.059 9月11日
	那珂第二中学校	0.071 9月11日
	那珂第三中学校	0.058 9月9日
	那珂第四中学校	0.040 9月11日
	瓜連中学校	0.067 9月2日
	茨城学園	0.081 9月10日
	ナザレ幼稚園	0.058 9月11日
	さいせい幼稚園	0.073 9月14日
大成学園幼稚園	0.073 9月15日	

○公共施設

担当課および測定場所	測定値	測定日
健康推進課	保健センター(ひだまり)	0.085 9月2日
生涯学習課	中央公民館	0.087 9月2日
	図書館	0.081 9月1日
	那珂総合公園	0.076 9月4日
	歴史民俗資料館	0.079 9月3日
	ふれあいの杜公園	0.078 9月4日
市民協働課	ふれあいセンターよこぼり	0.073 9月10日
	ふれあいセンターごだい	0.080 9月9日
	ふれあいセンターよしの	0.075 9月11日
	総合センターらぼーる	0.090 9月11日
	戸多地区交流センター	0.064 9月9日
那珂聖苑	那珂聖苑	0.087 9月2日
都市計画課	中谷原公園	0.073 9月11日
	宮の池公園	0.072 9月11日
商工観光課	一の関ため池親水公園	0.068 9月15日
	静峰ふるさと公園	0.074 9月15日

○保育所、保育園など

担当課および測定場所	測定値	測定日
こども課	菅谷保育所	0.059 9月3日
	瓜連保育園	0.071 9月2日
	ゆたか保育園	0.069 9月2日
	かしま台保育園	0.062 9月5日
	ごだい保育園	0.070 9月2日
	大成学園額田保育園	0.052 9月2日
	地域子育て支援センター	0.068 9月3日

○測定値の単位は、すべて、マイクロシーベルト/時間です。

○小中学校、幼稚園、保育所（園）は地表面から50cmの高さでの測定値で、公共施設は地表面から1mの高さでの測定値です。

○測定結果は、すべて国の除染などの基準を下回っています。

○その他の高さの測定値は市ホームページをご覧ください。

●水道水の環境放射能水準調査結果

8月15日から9月14日までの期間、市内各浄水場（後台、木崎、瓜連）および芳野配水場の水道水の放射性物質（放射性ヨウ素および放射性セシウム）の測定結果は、いずれも不検出となっています。

詳細は、市ホームページをご覧ください。

【日常生活で少しでも放射線を少なくできる方法】

- 校庭・園庭などの屋外での活動後には、手や顔を洗い、うがいをする。
- 土や砂を口に入れないように注意し、口に入った場合には、うがいをする。
- 登校・登園時、帰宅時に靴の泥をできるだけ落とす。
- 土ぼこりや砂ぼこりが多いときは、窓を閉める。

問 那珂市役所
 学校教育課 内線8274
 健康推進課 内線531
 生涯学習課 内線8282
 市民協働課 内線263
 都市計画課 内線355
 商工観光課 内線244
 こども課 内線252
 水道課 内線8365
 那珂聖苑 ☎352-0073

キャッシュカードで口座振替の申込みができるようになりました

問い合わせ

収納課収納グループ

☎298-1111 (内線172・173)

10月から、収納課窓口で市税などの口座振替のお申込みができるようになりました。キャッシュカードをお持ちであれば、その場で手続きができます。ぜひ、ご利用ください。



◆ 対象税 (科) 目

市県民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

※年金や給与からの特別徴収分は対象外です

◆ 取扱金融機関

常陽銀行、筑波銀行、水戸信用金庫、茨城県信用組合、ゆうちょ銀行



※「口座振替依頼書」によるお申込みは、従来どおり金融機関で受け付けます

消防本部 NEWS

問い合わせ

消防本部

☎295-2111

携帯電話からの119番通報について！

携帯電話から119番通報をする場合、どこからでも通報できるという利点がある反面、通報場所の特定に時間を要することがあります。

自宅や会社などから119番通報をする場合は、住所を伝えてください。買い物中や交通事故現場などで、住所がわからない場合は近くの店舗や施設名などの目標物を伝えてください。携帯電話から119番通報すると管轄の消防本部へつながります。市町村境界付近では、電波の状況により、近隣の他消防本部へつながる場合もありますが、管轄する消防本部へ転送されますので切らずにお待ちください。

消防署員すべてが、1秒でも早く現場に向かえるよう常に努力しています。どうぞ落ち着いて通報してください。

119番は「緊急用回線」です。病院紹介などの問い合わせはしないようにお願いします。

消防署への問い合わせの場合は、上記消防本部代表電話へおかけください。

皆さまのご理解・ご協力をお願いします。



※自動車などを運転しながらの通報は、要請場所の特定が困難な上、道路交通法違反であり大変危険です。必ず安全な場所に停車してから通報してください

健康な歯をめざしましょう

あくつ歯科医院 環 宏唯 先生

歯科の治療というと、一般的には虫歯や歯周病、歯槽膿漏が多いですが、最近は歯並びを気にされる患者さんが増えてきています。

親御さんが、子どもの歯並びを見て、将来、歯並びは大丈夫だろうか？と不安に思われることが多いようです。

歯並びは、歯の大きさとあごの大きさのバランス、顔の位置関係で決まります。

食生活の変化で、食事に柔らかいものが増え、あまり噛まなくても食べられるため、噛む回数が減り、そのためあごの発達が悪くなりやすく、あごの小さい子が増えています。いわゆる小顔は、見た目には良いですが、歯科的には不都合なことが多いです。

あごが小さいと、歯の並ぶスペースが足りず、重なった歯並びになってしまい、「食べ物がしっかりと噛めない」「発音が悪くなる」などに問題が起きます。また、歯磨きがしにくく、虫歯や歯槽膿漏の原因にもなります。さらに、しっかりと噛めないため、噛まない習慣になり、脳の活性化を妨げることもなります。

近年では歯並びが悪いことにより、均等に噛めず、骨格に歪みよ

生じ、姿勢が悪くなったり、内臓にまで悪影響を及ぼしたりすると言われています。

では、どうしたら防ぐことができるでしょうか？

まず、小さい頃から、食事に良く噛む物を取り入れるということが大切です。加工食品だけではなく魚や肉の料理にしたり、おやつは煎餅にするなど、生活の中で少し改善するだけでも変わってきます。そして、骨を丈夫にするカルシウムを含む食品、骨の成長を促すたんぱく質を摂るようにし、太陽の下で運動をすることです。この3つで、骨は大きく、丈夫になります。

骨は代謝をするので、成長期の子どもだけではなく、大人にとっても重要です。大人はもう背が伸びることはありませんが、骨密度を上げ、元氣な骨を作ることができ

ます。歯並びは、虫歯や歯槽膿漏の予防と違い、自分でよくすることは難しいかもしれません。しかし、小さな頃からの工夫で改善することは可能です。

自分の歯でいつまでも美味しく食べられるようにしていくことが将来の生活を豊かなものにしていくでしょう。



福島県川内村から
お届けします
～川内だより～⑤

那珂市の皆さん、こんにちは。ひだまり保健師の中山友子です。

8月29日に開催された「なかひまわりフェスティバル」での近隣市町村ブースの中に、実は福島県から川内村が参加していたのを皆さんはご存じでしたか？

気づいたかたからは「えっ？福島から来たの？」「川内村ってどこにあるの？」「放射能の影響はないの？」などの質問をいただき、さらに「実家は相馬市なんだ！」とか「いわきに親戚がいる」「先週、福島旅行に行ってきたよ」などたくさんのかたが足を止めてくれました。

今回は「村を知ってもらおう」ということが目的だったので遠藤村長はじめ川内村スタッフは大満足でした。

会場でお会いしたかたから「中山さんはどこに住んでいるの？」と私を心配してくださる声が多かったので、今回は川内村の仮設住宅について報告します。

広報なか7月号において村民の帰村状況をお伝えしましたが、19世帯54人のかたが「避難指示解除区域」に住所があります。また、20キロ圏内のかたも自宅に戻るにはまだ不安がある、5年近く家を空けていたので住める状態では

ないなどさまざまな理由で自宅に戻れないかたがたくさんいるのが実態です。そのようなかたのために村では「応急仮設住宅」を建設しました。

「仮設住宅」と聞いて皆さんはどのような建物を想像しますか？10～20軒が横1列に並んでいるプレハブで、夏は暑く冬は寒く、突貫工事で作った単純構造、これが私の仮設住宅のイメージでした。

しかし、まっ～何ということでしょう！仮設住宅は2軒長屋ですが将来は一軒の家にリフォームできるように造られていて、土台の基礎もしっかりとしています。玄関までは階段に手すり付きタイプとスロープタイプの2タイプあり、1人世帯用、2～3人世帯用、4人以上の世帯は2軒借りなどの配慮がされています。間取りはそれぞれですが、私が住む1人用住宅は2Kで、十分な広さがあり、ベランダには布団がたっぷり干せます。

最近まで仮設住宅に45世帯88人が住んでいましたが、この6月に新しく避難指示解除区域および20キロ圏内居住者限定の「災害公営住宅」が建設され、10世帯近くが転居しました。

家がすぐ目の前にあるのに住めない、せめて庭の草だけでも取りに行こう、畑だけでも耕しに行こう…。そんな思いで川内の人々は暮らしています。





◆新着本案内

【一般書】

- 『反人生』 / 山崎ナオコーラ 著
- 『龍馬奔る 2 土佐の勇』 / 山本一力 著
- 『孤狼の血』 / 柚月裕子 著
- 『ルパンの娘 Daughter of Lupin』 / 横関 大 著
- 『夕暮れの時間に』 / 山田太一 著

【児童書】

- 『幸せとまじりさの教室 世界のこどもものくらから』 / 石井光太 著
- 『昔の玩具大図鑑 時をこえて愛されるおもちゃ』 / 井上重義 監修
- 『がっこうのおばけずかん おばけにゆうがくしき』 / 齊藤 洋 作
宮本えつよし 絵
- 『ペンダーウィックの四姉妹 2 ささやかな奇跡』 / ジーン・バーズオール 作
代田亜香子 訳

★『気付くのが遅すぎて、』 / 酒井順子 著 講談社
あえて体育会に所属するゆとり世代に感心し、冥界の女子会を想像する……。気付くのが遅すぎてあたふたする日々を記す人気エッセイ。「週刊現代」2014年6月7日号～2015年6月27日号連載より50本を掲載。(出典：TRC MARC)



★『はしれ、ゴールのむこうまで!』 / 稲葉卓也 絵 くすのきしげのり作 講談社
(講談社の創作絵本 いちねんせい的一年間)
今日は運動会。走るのが遅いそうたは、徒競走が苦手です。そのことに気づいた校長先生は、「ゴールのむこうまで走る」ということを教えてくださいます。そして……。小学1年生の学校行事と生活を描いた絵本。(出典：TRC MARC)



図書館カレンダー

11月

November

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■ 休館日
□ おはなし会

1日・15日 午後2時～
19日 午前10時30分～
27日 午後3時～

◆那珂市議会議員一般選挙の日程が決まりました

任期満了(平成28年3月9日)に伴う那珂市議会議員一般選挙を次のとおり執行することに決定しました。

- 選挙期日 平成28年2月21日(日)
- 選挙期日の告示日 平成28年2月14日(日)
- 期日前投票の期間 平成28年2月15日(月)から20日(土)まで

※立候補予定者説明会は、平成28年1月18日(月)、立候補書類等事前審査は、平成28年2月4日(木)を予定しています

※詳細は決まり次第、広報なかおしらせ版および市ホームページでお知らせします



選挙いろいろ
Q & A

このコーナーでは、市民の皆さんが選挙について抱いている疑問や、知りたいことについてお答えしていきます。

Q 開票作業を見ることはできるの?

A 現在、開票事務は中央公民館で実施しています。開票所内に参観人用の席を設けていますので、その場所から開票作業を見ることが出来ます。なお、参観できるかたは、市内の選挙人に限られ、参観人数の都合により入場の制限をする場合があります。

Q 開票状況や結果を見ることはできるの?

A 各種選挙における投票や開票の状況および結果については、選挙当日の市ホームページに投票情報掲載し随時更新しています。また、開票所(中央公民館)では、掲示板を設置して開票情報を提供しています。



問い合わせ
那珂市選挙管理委員会
☎298・1111
(内線514・515)

第9回新宿夏祭り



8月22日、木崎地区新宿自治会において、第9回新宿夏祭りが開催されました。つばさ子ども会のおみこしが「ワッショイ、ワッショイ」と町内を練り歩き、メイン会場では、かき氷、からあげ、やきそば、フランクフルトなどたくさんさんの模擬店が並びました。抽選会やビンゴゲームで盛り上がり、最後は花火大会と、小さな子どもたちからお年寄りまでみんなでお祭りを楽しみました。

おもしろ科学実験にワクワク♪



9月12日、わかすぎ学園（那珂四中・菅谷小・菅谷東小）PTA連絡協議会主催の家庭教育学級合同企画「米村でんじろうプロデュース おもしろサイエンスショー」が那珂総合公園アリーナで開催されました。
広いアリーナでのブーメラン、空気砲、エアドームや大きな風船をたくさん使ったダイナミックな実験の数々に子どもたちの目はきらきらと輝いていました。

高齢者向け悪質商法に注意！



9月15日、カスミ那珂店で市消費生活センターと消費者団体が、9月の「高齢者向け悪質商法・ニセ電話詐欺被害防止キャンペーン」期間に合わせ、街頭啓発活動を行いました。
近年、悪質商法やニセ電話、振り込め詐欺などさまざまな消費者問題が発生する中、特に狙われやすい高齢者のかたが被害に遭わないようにと、啓発リーフレットなどを手渡し、注意を呼びかけました。

那珂FCの2人が全国の舞台で躍動



那珂FCに所属の須藤輝さん（写真右）と小野崎翼さん（写真左）が、8月14日～16日に開催された「バーモントカップ第25回全日本少年フットサル大会全国大会」に茨城県代表マルバ茨城U-12のメンバーとして出場しました。
マルバ茨城U-12は、予選リーグを1位通過し、見事決勝リーグに進出しました。須藤さんと小野崎さんの活躍もあり、全国ベスト8という輝かしい成績を収めました。

認知症について考える



9月6日、那珂医師会・河北函科医師会・常陸大宮薬剤師会主催の「多職種協働市民フォーラム」が総合センターらぼーで開催されました。「認知症でも安心できる街づくり」をテーマに、医療関係者・介護事業者・行政関係者などに加え一般のかたの参加も多数あり、参加者は認知症のさまざまな問題について、多職種の連携と地域の支えあひが必要だとフォーラムを通して再確認しました。

障がい者差別を無くすために



8月21日、有賀絵里氏（茨城大学非常勤講師）を講師に迎え、「障害者の権利に関する条約と障害者差別解消法」と題して、地域自立支援協議会委員19人、市職員（総括課長補佐30人）を対象に研修会が行われました。講演は「障害者差別解消法とは」「障害者権利条約とは」「社会の中にあるバリア」「まとめ」の4部構成で、写真や絵を交えながら参加者にわかりやすくお話いただきました。

ロシアの文化を学ぶ



9月13日、那珂市国際交流協会主催の「多文化共生セミナー ロシア編」が中央公民館で開催されました。ウラジオストク出身のアニシモア・アリョーナさんを講師にお迎えし、さまざまな視点から日本とロシアを比較して、文化や習慣の違いについて写真を交えてわかりやすくお話しいただきました。講話後は、アニシモアさん手作りのロシアのお菓子を楽しみながら、親睦を深めました。

初期消火活動に感謝



9月4日に発生した建物火災が、高野屋石油店に勤務する従業員のかたがたの連携により、被害が最小限に食い止められたことに対して、9月14日、消防本部より高野屋石油店を消防協力者として表彰しました。高野屋石油店のみなさま、ご協力ありがとうございました。みなさんも、火事などの現場を発見した場合は、慌てずに通報、初期消火にご協力をお願いします。

新宿夏祭り実行委員会が寄付



8月28日、新宿夏祭り実行委員会から那珂市に、夏祭り開催時の収益金8,551円が寄付されました。市では有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

茨城県牛乳普及協会が寄付



9月8日、茨城県牛乳普及協会から、8月に那珂総合公園で開催された「のび伸び牛乳杯第35回ちびっ子野球大会」で販売した牛乳の売上金34,990円が那珂市に寄付されました。市では有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



**ご協力ありがとうございます
善意銀行へ**

8月15日～9月14日（敬称略）
野木 利三郎 16,000円
吉澤 金次郎 10,000円
薬師神 毅雄 5,000円
※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています
☎229-0309

★火災・救急の状況★

（平成27年8月）

- 火災件数 0件（本年累計12件）
- 救急出場件数 170件（本年累計1,355件）
- ※救急出場件数が増加しています。真に緊急を要するかたのために、救急車の適正利用をお願いします
- 問い合わせ／那珂市消防本部 ☎295-2111

★事件・事故の発生状況★

（平成27年8月末現在）

- 那珂市の交通事故
 - 人身交通事故 213件
 - 負傷者 294人
 - 死者 3人
- ※暗くなる前から反射材を身に付けましょう！
- 那珂市の犯罪
 - 刑法犯認知件数 304件
 - うち 空き巣 26件
 - 自動車盗 16件
 - 自転車盗 28件
- ※防犯は 鍵かけ 声かけ 心がけ！
- 問い合わせ／那珂警察署 ☎352-0110

*** 人の動き ***

那珂市の人口（9月1日現在）
※（ ）内は前月比
男 27,364人（- 4）
女 28,239人（- 4）
計 55,603人（- 8）
世帯数 21,994世帯（+ 1）

○出生 34人（8月1日～31日）
○死亡 50人

*** 国保ミニ情報 ***

- 那珂市国保の加入者数 15,067人（平成27年8月末現在・前月比59人減）
- 那珂市国保が医療費の一部として支払った金額 3億3,949万円（平成27年8月・前月比2,889万円増）
- ※皆さんの日ごろの健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします

*** 今月の納税 ***

- 市県民税（普通徴収） 3期
- 国民健康保険税（普通徴収） 4期
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収） 4期
- 介護保険料（普通徴収） 4期

納期限：11月2日

- 市税の納付は口座振替で
市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。
詳細については、下記までお問い合わせください。
- 問い合わせ／収納課収納グループ ☎298-1111 内線173・174

●市役所の電話番号
☎298-1111 (代表)

●ホームページ URL (携帯可)
http://www.city.naka.lg.jp

●メールアドレス
hisho-k@city.naka.lg.jp

●おしらせ版
市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月2回)を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



11月の休日当番医

- | | | |
|-----|----------|-----------|
| 1日 | 小豆畑病院 | (菅谷) |
| | | ☎295-2611 |
| 3日 | 岡田クリニック | (後台) |
| | | ☎270-8188 |
| 8日 | 小野瀬医院 | (後台) |
| | | ☎295-2221 |
| 15日 | 小宅内科医院 | (菅谷) |
| | | ☎298-0050 |
| 22日 | 河野胃腸科外科 | (竹ノ内) |
| | | ☎295-5386 |
| 23日 | 那珂クリニック | (中台) |
| | | ☎295-9800 |
| 29日 | 鈴木呼吸器科内科 | (中台) |
| | | ☎353-2811 |

■診療時間/午前9時~11時30分
※受診の際、必ず当該医療機関へ電話でお問い合わせください
※診療時間外は、「茨城県救急医療情報コントロールセンター(☎241-4199)、または「那珂市消防本部」(☎295-2111)へお問い合わせください。119番は「緊急事態」のための電話です。安易な利用は避け、適正利用にご協力ください

心配ごと相談

日時/11月4日(水)、11日(水)、
18日(水)、25日(水)
午前9時~正午

場所/
総合保健福祉センター「ひだまり」相談室
問い合わせ/
那珂市社会福祉協議会菅谷分室
(総合保健福祉センター「ひだまり」内)
☎298-8881

宝くじ社会貢献広報事業 ~宝くじ助成金で防災資機材を整備~

この事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行っているもので、地域コミュニティ活動の充実と強化を図ることを目的に、活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりなどに助成をするものです。

今年度は、飯田自治会がこの事業により、炊出し用の移動かまどと停電時でも活動が行えるよう発電機付き投光機を整備しました。

このたびの防災資機材の整備によって、より一層の自主防災組織活動の充実が期待されます。



お早めに「家屋滅失届」を 提出してください

平成27年1月2日以降に家屋の全部または一部を取り壊した場合は、平成28年度からその家屋の取り壊した部分についての固定資産税は課税されません。家屋を取り壊したかたは、お早めに「家屋滅失届」を税務課へご提出ください。

なお、届出用紙は市役所(本庁)1階税務課窓口にて備えてあります。

申込み・問い合わせ/
税務課資産税グループ
☎298-1111 内線162~164

法律相談

日時/11月10日(火)
午後1時~5時
場所/市役所(本庁)1階市民相談室
対象者/市内に住所を有するかた
相談員/弁護士
申込方法/電話または窓口で事前に予約してください。

費用/無料(相談時間1回20分)
その他/同じ事案について再度の相談はご遠慮ください。
申込み・問い合わせ/
秘書広聴課市民相談グループ
☎298-1111 内線117

可燃ごみの出し方について

家庭から出される燃えるごみは、美観・清潔の維持および迅速な収集を行うために、一度に出せるごみを少量に限らせていただいています。

※ごみ出しのルールが守られていないごみは収集できません。収集されないことによってごみ置き場の管理者に多大な迷惑がかかっています。ごみ出しのルールは必ず守るよう、ご協力をお願いします

ごみ排出量の目安/指定袋5個まで
ごみ排出時間/収集当日の朝8時まで
指定袋の出し方/
必ず氏名をフルネームで記入してください。

問い合わせ/
環境課環境グループ
☎298-1111 内線447~449

有害ごみの出し方について

有害ごみの電池・電球・体温計(水銀入り)については、それぞれ回収業者が異なるため、別々に袋詰めして排出してください。

問い合わせ/
環境課環境グループ
☎298-1111 内線447~449



関東・東北豪雨災害支援

先月18日に、第三回定例議会が閉会しました。9月議会は、税金の使われ方を議会にお諮りする議会です。慎重なる審議をいただき、「平成26年度各種会計決算」をはじめとする、17件の議案などを原案どおり議決いただきました。議会開催中の11日から13日にかけて、50年に1度と言われる超弩級の大雨に見舞われ、茨城県内に大雨特別警報が発令されました。本市におきましても、早急に災害対策本部を立ち上げ、本部要員を招集し、3避難所を開設しました。避難所には保健師を含む4人のチームを配置し、夜を徹して万全の態勢で臨みましたが、次の日には特別警報も解除され、幸いにも那珂市では大きな被害はありませんでした。

しかしながら、県西地区においては、甚大な被害を受けたことは報道でご承知のとおりであります。

本市からは、壊滅的被害のありました常総市へ、消防職員を5日間延べ36人、市民生活部担当職員と保健師を延べ6人派遣し、避難者の支援と孤立者の救助を行いました。ゴムボートによる孤立した市民の救出活動では消防職員が85人を救出しております。

その後は、給水車の出動要請を受け、上下水道部担当職員を4日間延べ8人、および職員派遣の要請により6日間で延べ16人を派遣いたしました。その他の支援としては、連休中にボランティアの皆様が収集した災害ごみを受け入れ、処分する任務も引き受けました。(9月30日現在)

災害はいつ襲来するかわかりません。「自分の命は自分で守る」ということが、生き延びるための鉄則です。飲み水や食料の備蓄、自家用車は何時も燃料タンクを満タンにし、貴重品はいつでも持ち出せる準備をしておき、災害に備えていただきたいと思えます。市役所職員も、使命感に燃えて任務に当たっております。

那珂市長 海野 徹

Cook



ヘルスメイトさんが作る健康料理 ⑫

キャベツとさば缶のカレートマト煮込み

今月のヘルスメイトさん

那珂市食生活改善推進員協議会

高齢食部会の皆さん

コメント

手軽に利用できる「さば缶(水煮)」と身近にある食材で栄養バランスがよく、気軽にできる一品です。

材料(4人分)

キャベツ..... 400g
人参..... 100g
玉ねぎ..... 150g

A { 水..... 400cc
顆粒コンソメ..... 8g

B { さば水煮缶..... 180g
カレー粉..... 2g
トマトケチャップ..... 150g
酒..... 15cc



作り方

- ①キャベツは芯をつけたまま6つにくし形に切り、人参は5cm長さの2~6つ割りに切る。玉ねぎは薄切りにする。
- ②鍋に人参、キャベツ(火が通りやすいように芯を下にする)、玉ねぎを入れる。Aを入れて蓋をし中火で15分煮る。
- ③蓋をあけてBを加え再び蓋をして10分煮込む。蓋を外して火を強めて2~3分火にかけ、スープを煮つめる。

■ 1人分(155kcal/塩分1.5g)



【川柳】那珂川柳会 植木利衛選

課題「ボランテイア」

ボランテイア待つて笑顔のおばあちゃん
 年寄の一人暮らしにボランテイア
 そのたびに自腹を切つてボランテイア
 ボランテイアみんな笑顔で美しい
 ボランテイア別れの言葉また明日
 被災地の支援ツアーでボランテイア
 ホームにて余興演ずるボランテイア
 繰り言に耳をかすのもボランテイア
 月二回ホームの慰問ボランテイア
 慰問して微笑みを見たボランテイア
 吟道部老人ホームボランテイア
 ゴミ拾い誰でも出来るボランテイア
 好奇心わくわくさせるボランテイア

岡村 恆子
 久保田 悦子
 小森 友子
 佐藤 なみ子
 清水 慶子
 白木 貞夫
 高橋 昌也
 田尻 美代子
 丹能 永子
 富田 道夫
 山川 英克
 横須賀 千恵子
 植木 利衛

【短歌】ときわ短歌会 片岡明選

小刻みに枝を揺らせる山萩に小さく赤き花の咲きそむ
 船べりに釣り上げられし黒鯛の鱗はキラリ夏の陽に照る
 冷し鉛のみて幾度もふり返り伏見稲荷の大社あとにす
 二重雲形を変えて色もかえ台風間近の危機漂わす
 雲上の穂高岳にありて眺むればはるかに見ゆるアルプスの嶺
 斑鳩のポックリ寺に木魚をば叩いて祈る健康寿命
 結界の池のほとりのあぢさゐの青の違ひを諾ふ 妻と
 これという名勝なけれど災害の少なき那珂は住み良き台地
 呆けボケと吾を罵る妻なれど厨の戸締めまたも忘れる
 あかあかと夕日差し入る筑波峰の麓を児童ら家路に向かう
 百八は煩惱の数ゆつくりと気を長くして待とう診察
 暗み来て頻き降る雨の止みしあと鉄塔つなぎて虹かかりたり

海野 宏幸
 川上 恵美子
 加藤 要
 大森 勝代
 小宅 進
 川上 恵美子
 加藤 要
 大森 勝代
 小宅 進
 海野 宏幸
 小宅 進
 大森 勝代
 片岡 明

戸籍のまどでは、新生児と亡くなられたかたの氏名などを掲載していますが、不正使用や目的外使用防止の観点から、ホームページ上での掲載はいたしませんのでご了承ください。



加藤 悠樹さん (27歳) 菅谷

わやかさん 122

高校卒業後、救命士の資格が取れる大学に進学し、救急救命士として東消防署に勤務して5年目になります。この仕事に就きたいと思ったのは、中学生のときに友人が救急車で運ばれ、最後までついていてくれたのが救急救命士だったと知ったからです。そのときに「自分も命を助ける仕事がしたい」と思うようになりました。現在は、1日に5〜6件出動し、救急現場で救命の仕事にあたっています。この仕事をしていてよかったと思うの

救急現場で日々勉強中です

は、多くの人とふれあい、命の大切さを感じられるところ。逆に、昼夜を問わない急な出動や、体力勝負の訓練など、大変なことや精神的にきついつきもたくさんあります。そんなときは、体力づくりにも一役買っている登山で気分転換をしています。救急現場は、同じケースがありません。どんな現場でも迅速かつ適切に対応し、一人でも多くの人を助けられるようにこれからも日々勉強していきます。

HAPPY BIRTHDAY!!



いつまでも元気にここに笑っていてね!



かほ 岡山果帆ちゃん 8/8 生まれ 父・杏三さん 母・祥子さん(菅谷)

お姉ちゃんと仲良く、元気に育ってね!



なごみ 大山和瑞ちゃん 8/1 生まれ 父・信敬さん 母・暁美さん(額田南郷)

いっぱい食べて元気に育ってね!



かずま 藤咲和雅くん 8/12 生まれ 父・繁紀さん 母・ひと美さん(菅谷)

[12か月健診時に掲載希望者による抽選を行っています。]

はじめのたんじょうび

〜ニ家族からのメッセージ〜



表紙の裏側

8月29日に、那珂総合公園で開催された「ひまわりフェスティバル2015」には、3万8,000人のみなさんにお越しいただきました。ひまわり畑に設置された「ひまわり迷路」では、たくさんの人が「ひまわり」と「迷路」を楽しんでいました。

ヘルスメイトさんが作る 健康料理



キャベツとさば缶のカレーマト煮込み

※レシピは26ページに記載